



滝小だより

令和4年度 第10号
令和5年1月31日
北区立滝野川小学校
校長 大瀧 浩之

節分の思い出

校長 大瀧 浩之

おだやかな新年を迎えてから、はや一月を過ぎ、節分を迎える時期となりました。節分の翌日が立春で、暦の上では春を迎えます。とは言うものの、2月は1年の内で最も平均気温が低い月です。新型コロナだけではなく、風邪やインフルエンザを予防し、健やかな日々を過ごせますよう、願っております。

さて、「節分を迎える」と述べましたが、皆様のご家庭では、豆まきをされるでしょうか。最近では、豆まき後の掃除の大変さや、食品を無駄にしないようになどの理由から、大豆の代わりに、殻付きの落花生や、個包装になったお菓子を投げることもあるそうです。鬼退治には、大豆が一番効果的とも思いますが、どんな形であれ伝統的な行事が継承されていることは、喜ばしいことと思います。

この「豆まき」について、私には懐かしい思い出があります。まだ小学生の頃ですが、普段は無口で大きな声など出すことがない大正生まれの父親が、豆まきの時だけは、大きく開けた玄関や窓から豆をまきながら「鬼は外、福は内。」と近所に轟かばかりの声をあげるのです。私は、近所の友だちの家にその声が聞こえるのが恥ずかしく、心の中で「あんなに大きな声を出さなくても。」とも思っていました。

今になって思えば、『家族に災いがなく、幸せな日々を送れますように。』との父親の切なる願いの表れだったと思いますが、幼い私には分かりませんでした。そういった思いや願いは、時代が移っても変わらないでしょうし、広くは世界全体の願いでもあるでしょう。

本校においても、全ての児童が、今年度の残り2ヶ月を幸せに過ごし、次年度への準備が出来るよう、取り組んで参ります。今年は、近隣の神社でも豆まきが行われると聞いています。保護者の皆様・地域近隣の皆様も、邪気を払い、暖かな春を迎えられるようお過ごしください。



【2月の行事予定】

1	水		15	水	
2	木	委員会 都SC	16	木	児童集会 4組卒業生を送る会
3	金	NIEたいむ	17	金	NIEたいむ 6年子供を笑顔にするプロジェクト（午前、体育館）
4	土		18	土	新入生保護者説明会（飛鳥中）
5	日		19	日	
6	月	全校朝会 区SC	20	月	全校朝会 区SC
7	火	4時間授業（北区教育研究会のため）	21	火	安全指導 1・2年保護者会
8	水	4時間授業（北区教育研究会のため） 3年社会科見学（9:00、飛鳥山博物館）	22	水	
9	木	音楽朝会 クラブ（今年度最後） きょうだいタイム 都SC	23	木	天皇誕生日
10	金	NIEたいむ	24	金	NIEたいむ 3・4年保護者会
11	土	建国記念の日	25	土	土曜授業日 6年租税教室 1・2年おもちゃランド（1～3h、体育館）
12	日		26	日	
13	月	全校朝会 区SC	27	月	全校朝会 5・6年、4組保護者会 都SC 区SC
14	火	6年生を送る会 都SC	28	火	読み聞かせ 卒業を祝う会（6年を除いて4時間授業）

※避難訓練は予告なしで実施します。

スクールカウンセラーの3月の勤務予定日について

☆区SC島袋：3月6日（月）、15日（水）、23日（木）、27日（月）

☆都SC小林：3月2日（木）、9日（木）

書き初めの会

国語部 浦野 熙

1月11日（水）、12日（木）に「書き初めの会」が開かれました。「書き初め」の由来は、「正月2日を一年のことはじめとし、その年の心構えや抱負などを書き記し、精進するとうまくいく」ということから続いてきているそうです。習い事なども、2日に始めると、一年間うまくいくとも言われています。

本校は、低学年は硬筆で、中学年以上は毛筆で書き初めに臨んでいます。低学年は、鉛筆の持ち方や姿勢に気を付けて、一文字一文字丁寧に書き写していました。集中した、真剣な表情が印象に残りました。

中学年以上は、体育館の中で心身をひきしめて、心をこめて筆を運んでいました。書いた文字は、3年生は「お正月」、4年生は「元気な子」、5年生は「希望の朝」、6年生は「夢の実現」です。丁寧に、それでいて大きく、堂々と書くことができたと思います。2023年もよいスタートが切れました。



今年度の校内研究

研究主任 日高 泰人

滝小は以前から「自ら問題を見付け、共に学び合って解決する児童の育成」という研究テーマを掲げて取り組んでいます。副主題は、「新聞で知ろう！学ぼう！伝えよう！」です。

今年度行った研究授業は、まず6年生の「Let's ビブリオ&シンプリオバトル!!!」。読んだ本や新聞を紹介し合い、それらを読むことで自分の考えを広げること気付いていく授業でした。2年生は「長さをはかってあらわそう」。選んだ新聞の写真に合った額縁を作るために、台紙の縦と横の長さをどうすればよいか考える授業でした。3年生は、「こんなことを調べてみたよ!」。NIEたいむで見つけた新聞記事について、さらに知りたいことを調べ、互いに紹介し合う授業でした。どの授業も協議会が行われ意見を出し合い、さらに講師からの助言を受けて、教員全体が授業力を向上するために努めています。また、研究授業としては行わなかった学年も、授業を提案し、他の教員も参観し、お互いに学び合っています。

問題解決の力を育む手立ては様々ありますが、滝小ではそこにNIEを位置付けています。日直が新聞を紹介するという活動をする、初めは一面の大きな記事にしか注目しなかった子供たちが、新聞をめくり、自分のアンテナにかかった記事を紹介するようになります。中には、さらに「きたコン」を使って調べる子もいます。それは、「やらなくてはいけないこと」ではなく、「知ろう！学ぼう！伝えよう!」という姿につながります。滝小の子供たちが、自分の頭で考え、発信し、学び合う力を高められるよう、今後も工夫を重ねてまいります。